

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.21-063
2021年 12月 9日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

安保中央

オンライン含む常任幹事会 (12/8)

岸田政権の改憲・大軍拡許さない 名護市長選勝利と辺野古新基地中止を



安保常幹 8日、全労連

安保破棄中央実行委員会は8日、オンラインを兼ねて常任幹事会を開き、当面の取り組みについて確認しました。8団体11人が参加。

東森英男事務局長が報告し、岸田政権による国民生活を犠牲にした大軍拡と改憲具体化の重大性を強調し、これを許さないたたかいを訴えました。そのために、総選挙闘争が築いた野党共闘の重要な到達点を踏まえ、来年の通常国会から参議院選挙に向けたたたかいの強化を訴えました。

また、11月25日に行われた玉城デニー沖縄県知事による辺野古新基地設計変更申請の「不承認」によって生まれているチャンスを生かし、辺野古新基地中止・普天間基地返還の全国運動を呼びかけるとともに、当面のたたかいの焦点である1月23日投開票の名護市長選挙での岸本洋平氏の勝利のために全国の力を結集しようと呼びかけました。

さらに、11月30日に引き起こされた青森・三沢基地所属のF16戦闘機による燃料タンク投棄の重大性を告発し、住民無視の横暴の背後にある日米地位協定の抜本改定を訴えました。

討論では、辺野古新基地阻止のたたかいのわかりやすい宣伝の強化、名護市長選挙の意義を全国に広げ、大規模な支援を広げるための取り組みが議論されました。

署名を日本共産党議員団に手渡す 8日衆議院第1



署名を日本共産党議員団に手渡す 8日衆議院第1

署名を日本共産党議員団に手渡す 8日衆議院第1

伊の飛行中止・配備撤回と安全を守る運動を広げ、配備撤回と安全を守る運動を広げる決意を表明しました。日本平和委員会、安保破棄東京実行委員会、東京士建などの代表からオスプレイの訓練状況や住民被害、署名のとりくみなどが報告されました。署名提出にあたり、東森英男事務局長は、米軍と陸自のオスプレイが50機以上、首都圏に集まり、日本全国を低空・夜間訓練を行うことになり、日本のどこにもオスプレイはいらない」と述べ、訓練の拡大を指摘し、日米地位協定の改定などを求めていくと訴えました。同時に岸田政権の大名無視を許さず、国民の命を懸けていくと訴えました。

安保破棄中央実行委員会は12月8日、衆議院第1議員会館で、オスプレイの飛行中止・配備撤回と安全を守る運動を広げる決意を表明しました。日本平和委員会、安保破棄東京実行委員会、東京士建などの代表からオスプレイの訓練状況や住民被害、署名のとりくみなどが報告されました。署名提出にあたり、東森英男事務局長は、米軍と陸自のオスプレイが50機以上、首都圏に集まり、日本全国を低空・夜間訓練を行うことになり、日本のどこにもオスプレイはいらない」と述べ、訓練の拡大を指摘し、日米地位協定の改定などを求めていくと訴えました。同時に岸田政権の大名無視を許さず、国民の命を懸けていくと訴えました。

安保中央

オスプレイ飛行中止と配備撤回を
署名1万6717人分を提出

当面の日程

12月15日(水) 3団体主催国会前行動 12.15~13.00
23日(木) 定例宣伝 12.00~ 新宿駅西口
1月12日(水) 常任幹事会 15.00~

2月9日(水)

23日(水・祝)

安保破棄中央実行委員会 2022年度総会

安保破棄中央実行委員会「学習と運動交流の集い(2022年全国代表者会議)」